

支援だより

平成 27 年度第 9 号
平成 28 年 1 月 29 日
神奈川県立中原養護学校
支援連携グループ



寒に入り寒さひとしお厳しくなってきました。皆さんお変わりなくお過ごしでしょうか。今月の支援だよりは、支援連携グループリーダー、進路係、校内外支援 OT（作業療法士）からのお知らせです。ぜひ、ご覧ください!!!

支援連携グループリーダーより

「インクルーシブ教育の推進～授業で学んでほしいこと～」 山田 良寛



小学部の感触あそびの授業で、児童 4 人が新聞紙の感触を味わいました。肌ざわり、音、におい、顔と新聞紙との距離の遠近、大量の新聞紙の間から見た友だちの顔、…。心地よい感触、不快な感触など、児童の感じ方は一人ひとり違いました。

授業の終わりに振り返りの時間がありました。A さんがうれしそうな表情を見せた感触を他の児童も体験し、同じように B さん、C さん、D さんがよい表情をした感触を他の児童も体験しました。学習の振り返りは、A さんはどうだった、B さんは…と個々の児童の取り組みの様子を先生が話す形がよく見られますが、この授業では他の児童の感じ方を自分も体験し共有できるように工夫されていました。

インクルーシブ教育の推進が求められていますが、共生社会をつくっていく子どもたちに授業の中で学んでほしいことのひとつとして、学級の中でさまざまな感じ方や考え方をする仲間がいることを知り、認め合うことが挙げられます。先ほどの感触あそびの授業は、障害の重い子どもたちを対象とした授業におけるインクルーシブ教育の実践の好例と考えられました。



進路係より

「新しいピカピカより磨いたピカピカ」

原島典子

学生時代の友人が言っていたこの言葉が好きで、身近なところで「磨いたピカピカ」を見つけるとよく思い出します。ここ最近の「磨いたピカピカ」エピソードを3つ書かせていただきます。

・その① 中原養護学校の昇降口です。技能員さんが清掃してくださっているのと、高等部 B 部門環境班の生徒が作業日に、床のモップがけと窓拭きを丁寧に行っているからですね。

とても気持ちの良い場所です。その床に昨年度白い足跡が付くことがしばらく続きました。生徒に「入口でよく泥を落とすように」と伝えたことがありました。もともと汚れた床だったら気にならなかったでしょうけれど、ピカピカに磨かれているからだと改めて思いました。



・その② 今年度進路担当になって、特例子会社の小田急ウェルハーツさんに2度訪問させていただきました。こちらは「清掃業務を通して安全運転を支えたい!」という気持ちで取り組まれているとお話がありました。駅とは違い、飾り気のない建物ですが、やはりピカピカに磨かれキレイが保たれていました。さわやかなあいさつとともに迎えられると、ホッとします。これが安全運転につながるのだなと実感しました。

・その③ この冬、家にあるアクセサリーを整理しました。年月を重ねるとくすんでくるものも多く、小さな引き出しの中が使われないもので占められていました。身につけるものはいつも決まったものばかり。そうなるについ「新しいピカピカ」に惹かれることも…。これではいけないと思い立ち、クリアなケースにディスプレイすることにしました。アクセサリー専用のクロスを見つけたので、磨いてみるとあっという間にピカピカに。さっぱりしました～。



ただ銀製品はいくら磨いても黒ずんだまま。販売元のHPを見ると、メンテナンスを受けてくれることがわかったので、持って行ってみることにしました。お店に持ち込んだのは、真っ黒になった銀製のピアスで、しかも片方しかないもの。そんな状態のものでも、店員さんは「お預かりします。」と手袋をつけた手で大事に扱ってくれました。10分程してトレイを持った店員さんが戻ってこられた時には、見違えるようにピカピカになったピアスが乗せられていました。「まめに磨かないとダメですかね。」と聞くと「銀は空気でも化学変化をおこすので仕方がないのです。こちらでやりますので、お買い物の合間にお寄りください。」と優しく言っていただきました。それにしても片方だし、メーカーではもう作っていないようだしと…。でも、もしかして!と、スマホにピアスの特徴を打ち込んでみると見つかったのです!アマゾンに中古品が!!迷わずポチッと購入。これからは身につけながらメンテナンスをしていこうと思っています。

その他、ハワイやエジプトのお土産でいただいた銀製品もあり、それらは専用の液を買ってきて、一つずつきれいにしていきました。さっぱりしました～。

場所や物、もちろん人も、それぞれの磨き方があり、丁寧に大切に付き合っていくべきだなと思ったところです。簡単ですが支援だよりの原稿として、まとめさせていただきます。

校内外支援 OT より

「OT の知恵袋」

校内外支援係 作業療法士 笠原 明子

今回は、日常生活に活用できる便利グッズや自助具のご紹介です。



【ゴムベルト】



ベルトを外さずにファスナーの開け閉めが簡単にできるので便利です。

【靴下】



プリント靴下

甲側に模様がついていて、かかと側と区別しやすい。両面プリントのものは余計に混乱しやすくなるので、ご注意を…



スニーカーソックス

くるぶしくらいまでの長さで、はき口の大きいものもあり、はきやすい。

【すべり止めシート】



食事場面だけでなく、机上での作業に使用したり、椅子に敷いてお尻が滑らないようにしたりと色々な場面で活躍します。小さく切って定規などにつけると、定規が滑ってずれることなく書きやすくなります。

100円ショップなどでも手に入るなので、ぜひご活用ください！

なかよう保護者学習会のお知らせ

本校の具体的な取組についての共通理解を図ることで、保護者と共に学校づくりをしていくために「なかよう保護者会」を次のとおり計画しております。ご参加の方よろしくお願ひします。

テーマ	担当	実施日時	主な対象		概要	場所
			肢	知		
①食育	金子美穂 (栄養士)	1月22日(金) 13:10~14:30	○	△	配慮食の調理方法、献立やレシピ	調理室
②IT教育	伊藤元久 (IT支援係)	1月29日(金) 10:00~11:30	○	○	タブレット PC の効果的な利用、アプリの紹介	PC室
③キャリア教育	山田良寛 (支援連携 GL)	2月4日(木) 10:00~11:30	○	○	キャリア教育の概要と児童生徒への支援	図書会議室
④摂食	笠原明子 (OT)	2月9日(火) 10:00~11:30	○	△	「食べる」しくみの体験学習と食具・自助具の紹介	図書会議室
⑤インクルーシブ教育	岡安玲 (カリキュラム研究 GL)	2月18日(木) 10:00~11:30	○	○	各部門・学部の授業での具体的取組の報告と個別教育計画について	図書会議室

*対象については○がおすすめ、△は参加可です。

支援だよりへのご感想、ご質問は

e-mail : nakahara01-sh@pen-kanagawa.ed.jp まで!

中原養護学校ホームページ

[http:// www.nakahara-sh.pen-kanagawa.ed.jp/](http://www.nakahara-sh.pen-kanagawa.ed.jp/)